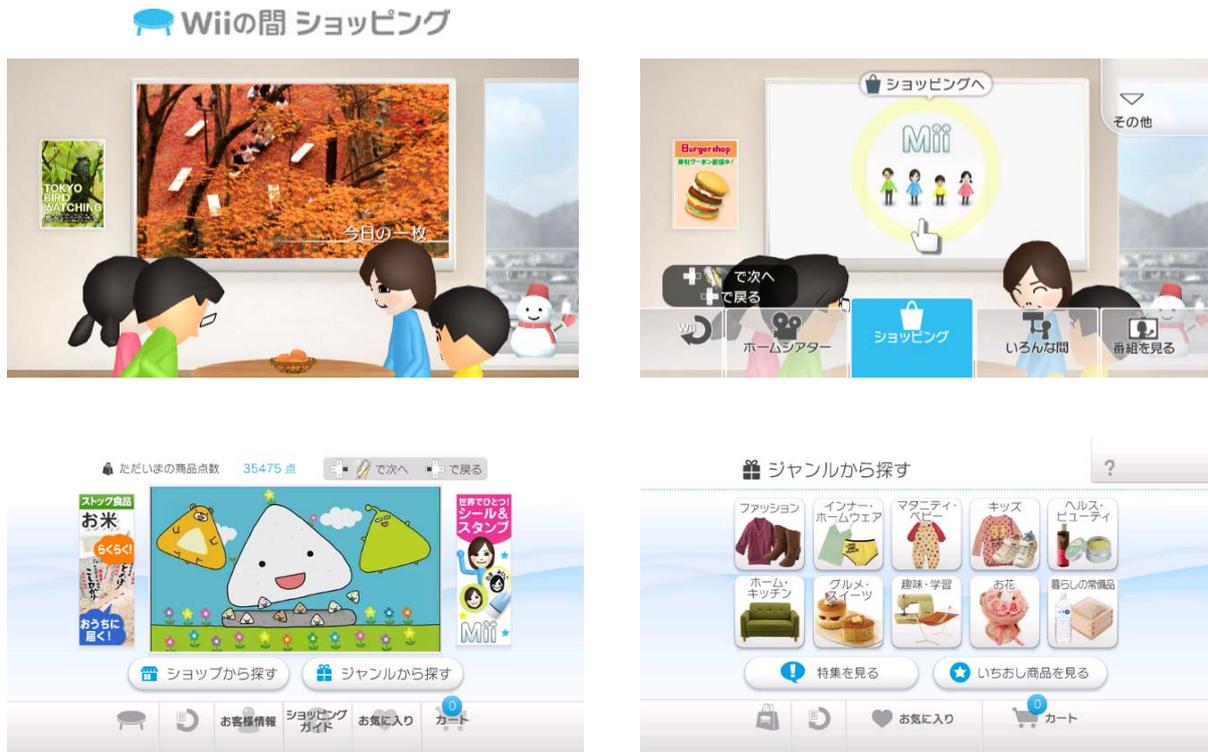


NO.10-00054
報道関係者 各位

2010年10月29日

株式会社 千趣会

千趣会、Wiiによるショッピングサービス「Wiiの間ショッピング」 11月1日よりスタート



株式会社千趣会（大阪府大阪市、代表取締役社長：行待裕弘 以下、千趣会）は、任天堂株式会社（京都府京都市南区、取締役社長：岩田聡 以下、任天堂）が据置型ゲーム機「Wii」上で運営する動画配信サービス「Wiiの間」において、Wiiの間株式会社*と共同でショッピングサービス「Wiiの間ショッピング」を11月1日よりスタートします。

「Wiiの間ショッピング」は、「Wiiの間」オリジナル商品に加え、モール形式で参加する出店企業の商品で構成されます。スタート時の出店企業は、当社と当社の関連会社「株式会社千趣会イイハナ」のほかに「シヤチハタ株式会社」の3社ですが、「株式会社三越伊勢丹ホールディングス」をはじめ複数企業の出店が予定されています。

＜「Wiiの間ショッピング」の特長＞

- ① Wii リモコンを使った体感的な簡単操作で、テレビモニターを通して24時間いつでもショッピングが楽しめます
- ② PC上のネットショッピングと異なり、大画面テレビの画面を家族で共有しながらショッピングが楽しめます
- ③ Wiiの間ショッピングでしか買えないオリジナル商品に加え、「食品」「日用品」「ファッション」「家具」など常時10000点以上の商品を揃えています
- ④ おすすめ商品はユニークな商品紹介映像を見ながらショッピングが楽しめます
- ⑤ 決済方法は「クレジット」「コンビニ先払い」「代引き」の3つから選べます

そして、最大の特長は、会員登録やログインの必要のない「コールセンターでの電話注文」がすべての商品に対して可能になっている点です。これによって、これまでのネットショッピングに慣れていない方にも安心してご利用いただけるショッピングサービスを提供します。



電話からの注文も可能です。



当社では、現在の PC や携帯においての EC の躍進が目覚しい中、次なるメディアはデジタル化されつつある“テレビ”であると注目してきました。テレビというメディアにおいては「お茶の間」「共有性」「幅広い年齢層」「家電」といった特性から、PC などの EC コンテンツの単純な移植とは異なる、独自の展開ができないかを長年模索してきました。

その中で任天堂据置型ゲーム機「Wii」は、「取り巻く人々を笑顔にする」ことを目指して発売され、テレビというメディアで「お茶の間におけるコミュニケーションツール」として幅広い世代で愛用されています。「Wii」こそテレビでの EC をお茶の間において、家族で楽しんでいただけるツールとして最適であると感じた経緯から、共同で開発をおこなうこととなりました。

今回オープンする「Wii の間ショッピング」は、お茶の間でショッピングを楽しんでいただく要素を

- 商品情報に触れる楽しみ
- 商品購入を検討する楽しみ
- 商品が届くのを待つ楽しみ
- 届いた商品を利用する楽しみ

とし、そしてそれらの楽しみが「人と人をつなぐコミュニケーション」になるものと期待しています。

千趣会では、当社の原点である頒布会が職場において通販をひとつの娯楽にしたように、今度は居間というオケーション（場）を家庭内での生活密着型のエンターテインメント（娯楽）にすることによって新たな通信販売の価値を提供してゆくことを目指しています。

※ 「Wii の間」を運営する株式会社任天堂と株式会社電通の関連会社



Miiは任天堂の商標です。Licensed by Nintendo

◎本件に対するお問い合わせ先

株式会社千趣会

東京総務・広報部 東京広報チーム 加藤 浅川

東京都品川区北品川 5-9-11 大崎 MT ビル

TEL : 03-5475-7511 FAX : 03-5475-7516 e-mail : pr@senshukai.co.jp